

国土交通省新型コロナウイルス感染症対策本部

令和2年3月6日

大臣発言

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）については、国内感染の広がりが続き、患者クラスター（集団）が各地で発生している状況の中、現在、政府部内において、あらゆる可能性を想定し、国民生活への影響を最小化するため、新たな立法措置の検討が進められています。
- また、諸外国での感染が拡大する中で、本日（6日）の閣議において、水際対策の更なる強化のための措置が講じられることとなりました。

（水際対策の抜本的強化に向けた新たな措置）

- 具体的には、
 - ① これまで入国拒否の対象であった中国の湖北省・浙江省、韓国の大邱広域市等に加え、感染が拡大している韓国の慶尚北道の一部地域及びイランのコム州等における滞在歴がある外国人についても、明日（7日）の午前0時より、新たに入国拒否の対象とすることとされました。
 - ② また、香港、マカオを含む中国又は韓国からの入国者に対する検疫を強化し、検疫所長が指定する場所で2週間待機し、国内において公共交通機関を使用しないことを要請することとされました。
 - ③ さらに、
 - ・ 日本時間3月9日月曜日午前0時以降に中国又は韓国を出発する航空旅客便については、当分の間、到着空港を成田国際空港及び関西国際空港に限るよう関係する航空会社に要請すること

- ・ 3月9日月曜日午前0時以降に中国又は韓国を出発し本邦の港に入港しようとする船舶については、当分の間、旅客運送を停止するよう関係する海運事業者に要請することとされました。

④ 加えて、

- ・ 中国又は韓国に所在する日本国大使館又は総領事館において発行済みの一次及び数次査証の効力を停止すること
 - ・ 香港及びマカオ並びに韓国に対する査証免除措置を停止すること
- とされました。

- これらの水際対策の抜本的強化の決定に基づき、引き続き必要な措置を着実に実施してください。

(観光関連産業等への対策)

- 各地の観光関連産業は、今般の新型コロナウイルスの拡大に伴い、訪日中国人旅行者の大幅な減少や日本人旅行者の旅行の手控えなどにより、大変厳しい経営状況におかれています。旅行・宿泊事業者のみならず、貸切バス、タクシー事業者、フェリー事業者等の中には、倒産や一時的な休業も余儀なくされている方々もおられます。さらに、今回の措置の実施により、一層厳しい状況に立ち至るものと考えられ、特段の支援が求められてくると思われれます。

また、既に需要の落ち込みが深刻化している航空業界等についても、今後の推移を注視していく必要があります。

- これら大変厳しい経営環境におかれている観光業や貸切バス等の観光関連産業において「一社たりとも倒産を生じさせない」という強い意気込みを持って、事業者の皆様の資金繰りや雇用の維持を支援するため、セーフティネット貸付制度や保証制度の要件緩和、雇用調整助成金制度などの必要な支援策が隔々まで届くよう、地方運輸局の相談窓口も最大限活用しながら、プッシュ型で、制度の周知徹底や現場のニーズの把握等に全力で取り組んで

ください。「このことを知らなかったために廃業に及んでしまったということが一社も出ないように」という思いで取り組んでください。

- 影響は広く所管業界に及んでいるところです。観光関連産業以外の所管業界についても影響を注視して、必要に応じて広くヒアリングを行い、業界の実情を丁寧に把握して改めて報告してください。
- さらに、状況が落ち着き次第、反転攻勢に転じ、一日でも早く国内外から多くの観光客に日本の各地を訪れて頂くことができるよう、まずは正確な情報発信により風評被害を防ぎ、観光需要喚起のための官民を挙げたキャンペーン等の効果的な施策について、関係省庁等と連携して、具体化に向けた検討作業を加速化してください。

(感染予防対策やテレワーク・時差出勤の働きかけ)

- 国土交通省では、公共交通機関の混雑緩和を通じて感染拡大の防止を図るため、先月25日以降、鉄道等の公共交通機関利用者に対して、駅や車内において、咳エチケット等への協力のほか、テレワーク・時差出勤等の呼びかけを行ってきました。また、企業の皆様に対しても、テレワーク・時差出勤に御協力いただくよう、先月26日に厚生労働大臣・経済産業大臣とともに、日本経済団体連合会等のトップの方々に、直接要請を行いました。さらに、国土交通省の職員においても、テレワーク・時差出勤を強力に推進しているところです。
- これらの結果、首都圏の鉄道において、例えば、JR山手線のピーク時間帯の混雑が2割強の減少となっているほか、国土交通省の本省職員の半数以上がテレワーク・時差出勤を行っているなど、既に相当の効果が現れています。引き続き手綱を緩めることなく、取組を継続させてください。
- 私からは以上です。